

● 発刊・編集：福津市生活支援コーディネーター・清水・則武
● 作成：福田

おたがいサマーズ (第30号 令和元年6月26日)

近所にお住まいのAさんの話をします。

数年前、胃がんの手術の末に自宅に戻られました。手術の以前から老人会に在籍しており、草刈や清掃、松林整備等と積極的に活動されていました。自宅に戻られてからは、体力の低下から介護認定を受けて週2回ほどホームヘルパーさんが訪問しています。しかし、老人会にて草刈があると今でもAさんにも参加要請が入り、体調が優れている時には快く参加され、できる範囲でお手伝いされています。

助けてもらい、助けに行く、「お互い様」の精神をたっぷりお持ちの方です。

もう一人のBさんの話をします。認知症の方です。

昨年に奥様が亡くなられたのですが、「自分はここに住み続けたい」との強い意志をお持ちで、近所の方々やケアマネジャー、地域包括支援センター、介護事業所と話し合いを重ねました。

イオンモールを訪れた際には、自転車に乗ってきたことを忘れて徒歩で戻られました。そこでご近所さんとまたイオンモールへ行き、自転車を探して乗って帰られました。食事は、ホームヘルパーさんが作り置きをしています。食べられたかどうかの確認は、また別のご近所さんが引き受けてくれています。

Bさんの意志は、こうして尊重されています。素晴らしい地域です！

Cさんの話もします。徐々に視力が落ちていく中、力強く生活されています。

週2回、ホームヘルパーさんが訪れて家事をしています。しかし、先立ってケアマネジャーから相談がありました。“生活協同組合へ食材の注文をしているのですが、目が不自由なために注文書を読むこともままならなくなってきた。ホームヘルパーさんにそれをお願いすると、本来の家事をする時間が割かれてしまう。”とのこと。そこで、「おたがい様隊」に出動要請が入りました。毎週2~3人がうかがい、注文書を読み上げて確認して、完成に協力しています。

地域の支え、助け合いがあれば、住み慣れた地域で暮らし続けることができます。一人では難しくても、地域でサポートし、それぞれができること・できないことを共有することで「できる」幅は広がります。

「地域でできることは自分たちで」。この「お互い様」の精神を、多くの地域で実践できるようにしていきたいと考えています！

新たな取り組みが広がっています！



6/6から若木台5区でも移動販売「青い鳥」が始まりました！約30名が集まりました。



福岡南外出支援サポート隊では、5/24に買い物支援を行った後に、手作りの料理を振る舞って食事会を行いました。(原町公民館)

こんなことをしています！

おたがい様隊 報告 (2019年1月~6月)

活動① 外出支援 (外出支援活動団体サポート事業)

実績：計39日実施、計240人利用

内容：あんずの里市 (サンクス)
カラオケコーラス (サンクス)
ルミエール
ダイソー
イオンモール
レガネット

活動⑤ その他

実績：計8回

内容：荷物運搬 (勝浦小学校人形浄瑠璃の舞台、衣装などの運搬。)
宅配注文 (注文パンフレットが読み難い方に内容を読み聞かせ、注文品の記載を代行。)

活動② 外出支援 (病院)

実績：計4回

活動③ 剪定草刈等

実績：計10回

活動④ 網戸張替え等

実績：計4回

6月1日 (土)

「津屋崎小学校の春季大運動会」

互いに磨き合い、成長する、令和最初の運動会。

6月1日 (土)、この日のために一生懸命練習してきた子供たちの姿を観戦しました。登下校時に見守り隊として、日々会う子供たちの勇姿を見ることができました。



今後のスケジュール

協議体 第34回	7月24日(水)
市役所 別館大ホール	18:00~19:30
協議体 第35回	8月28日(水)
市役所 別館大ホール	18:00~19:30



6月7日朝、5羽のツバメがコミセンの軒先から元気に巣立ちました！

問い合わせ 〰️ 連絡先

● 市役所窓口 高齢者サービス課 (中村、桑森、花田) : 0940-43-8298

● 生活支援コーディネーター 問い合わせ (清水、則武) : 080-3180-8839 (清水)

地区での取り組みに関するご相談、ご質問など、話し合いへの参加もしますよ！